



イメージキャナ fi シリーズ

安全上のご注意

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書では、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報を記載しています。本製品をお使いになる前に、本書、スタートアップガイド、およびオペレーターガイドをよくお読みになり、正しく安全にご使用くださいますようお願いいたします。また、本製品をご使用中にいつでも参照できるよう大切に保管してください。

2014年12月

ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

本書に記載されている会社名および製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

© PFU LIMITED 2013, 2014

警告表示

本書では、本製品を安全に、かつ正しくお使いいただき、お客様やほかの人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するために、以下のようないくつかの表示をしています。

警告表示	説明
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	三角で示した記号は、警告、注意を促す事項であることを告げるものです。記号の中には、具体的な警告内容を示す絵が描かれています。
	丸に斜線で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合もあります。
	黒塗りの丸に白抜きで示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合もあります。

安全にお使いいただくために

本製品に関する重要な警告事項は以下のとおりです。

本製品を安全にご使用いただくために、以下の記載事項を必ずお守りください。なお、以下の警告事項で電源ケーブルは、AC ケーブルと AC アダプターを接続したものを含みます。

⚠ 警告

 以下のような場合には、直ちに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。 給電ケーブルの場合は、電源コネクターまたはコンピュータから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- スキャナを落下させた場合やカバーなどを破損した場合
- スキャナから発煙したり、スキャナの外側が異常に熱くなった場合
- 異常な音がする、異臭がする場合
- スキャナ内部に異物（水やコーヒーなどの液体、クリップなどの金属片など）が入った場合
- そのほか、故障かな？と思った場合

その後、スキャナを購入された販社／販売店または PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。

 スキャナを分解したり、改造したりしないでください。内部に高電圧部分があり危険です。また、スキャナを分解した場合は保証の対象外となり、分解によって発生するどのような損害に対しても当社では一切責任を負いかねます。

 このラベルが貼り付けてある箇所は高温になることがあります。やけどをするおそれがありますので、十分注意してください。

 本スキャナは国内専用です。海外では使用しないでください。海外で使用すると、火災や感電の原因となります。

 電源ケーブルは手が届く位置のコンセントに接続してください。万一、スキャナに異常が発生したときは、直ちに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。給電ケーブルの場合は、電源コネクターから抜いてください。

 電源ケーブルをコンセントに、または給電ケーブルをコンピュータに確実に接続してください。確実に接続ないと、火災や故障の原因となります。

 表示された電源電圧以外では使用しないでください。また、たこ足配線をしないでください。火災や感電の原因となります。

 必ずスキャナに添付の電源ケーブル（AC ケーブルと AC アダプター含む）または給電ケーブルを使用してください。延長コードは使用しないでください。異常な発熱や火災の原因となります。また、スキャナに添付の電源ケーブルまたは給電ケーブルをほかの製品に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

 以下のような高温、多湿の場所や換気が悪くほこりの多い場所には、スキャナを設置しないでください。高温によってカバーなどが過熱、変形、溶解する原因となったり、漏電や火災の原因となることがあります。通気性、換気性の良い場所で使用してください。

- ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所
- 台所などの油煙が発生しやすい場所
- 風呂場、シャワー室、プールなどの水場
- 直射日光の当たる場所、炎天下の車内、暖房機の近くなど、高温になる場所

	小さいお子様の手の届く所に設置しないでください。けがの原因となります。
	スキャナを移動する場合は、スキャナに接続されているケーブル類を外してください。また、足元に十分注意して移動作業をしてください。ケーブルを接続したままスキャナを移動させると、ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。また、ケーブルが移動作業の妨げとなり、けがの原因となります。
	濡れた手で、電源ケーブルまたは給電ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
	電源ケーブルまたは給電ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
	破損した電源ケーブルまたは給電ケーブルを使用しないでください。また、コンセントの差し込み口がゆるいときも使用しないでください。火災や感電の原因となります。 電源ケーブルまたは給電ケーブルを取り扱う際には、以下の点に注意してください。 <ul style="list-style-type: none"> ● 濡らしたり、加工したり、結んだり、束ねたり、巻きつけたりしない ● 重いものを載せたり、ドアなどにはさんだり、落下させたり、衝撃を与えたたりしない ● 引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったりしない ● 電源ケーブルのプラグに金属を近づけない 電源ケーブルまたは給電ケーブルが破損した場合は、スキャナを購入された販社／販売店またはPFUイメージングサービス＆サポートセンターに連絡してください。
	スキャナの上に重いものを置いたり、スキャナの上で作業したりしないでください。故障やけがの原因となります。
	スキャナやACアダプターに布団などをかぶせた状態で使用しないでください。熱がこもり、火災の原因となります。
	歯車やローラーなどの可動部に衣服の袖、ネクタイ、ネックレス、または髪などが巻き込まれないようにしてください。けがの原因となります。
	自動車を運転中に、スキャナを使用しないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。
	スキャナ底面やACアダプターなどの温度が高くなる場所に長時間直接触れて使用しないでください。低温やけどの原因となります。
	長時間スキャナを使用しないときは、安全のため必ず電源ケーブルをコンセントから抜いてください。給電ケーブルの場合は、電源コネクターまたはコンピュータから抜いてください。火災や感電の原因となります。
	スキャナの電源を切断して、電源ケーブルまたは給電ケーブルを抜いてから清掃してください。火災、感電の原因となることがあります。
	清掃などの目的でエアスプレーおよびアルコールなどを含むスプレーは使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、ほこりなどがスキャナ内部に侵入し、故障やスキャナの異常の原因となることがあります。また、静電気などによるスパーク（火花）により引火するおそれがあります。



1ヶ月に一度は、以下のような点検をしてください。

- 電源ケーブルがコンセントに、または給電ケーブルがコンピュータにしっかりと差し込まれていますか。
 - 電源ケーブルまたは給電ケーブルに、異常な発熱、サビ、および曲がりなどはありませんか。
 - 電源ケーブルまたは給電ケーブル、およびプラグに細かいほこりが付いていませんか。ほこりが付着している場合は、柔らかい乾いた布でよく拭いてください。
 - 電源ケーブルまたは給電ケーブルに、き裂や擦り傷などはありませんか。
- 異常がある場合は、スキャナを購入された販社／販売店またはPFUイメージングサービス＆サポートセンターに連絡してください。



アース付きの電源ケーブル（3ピン）が添付されている場合は、必ずアースを接続してください。感電のおそれがあります。

⚠ 注意



スキャナのどの部分も机から突き出さないように設置してください。

また、スキャナが傾かないように、振動の少ない、平らな場所に置いてください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



強い磁界やノイズ発生源から離して設置してください。

また、静電気を避け、床材や設置する机には静電気を発生させない材質のものを選んでください。静電気によって、スキャナが誤動作することがあります。



近くで雷が起きたときは、スキャナの電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。給電ケーブルの場合は、電源コネクターまたはコンピュータから抜いてください。そのあと、スキャナに接続されているケーブル類を外してください。そのままにしておくとスキャナを破壊し、お客様の財産に被害をおよぼす原因となります。



複写機やシュレッダーのような消費電力の大きい機器と同じコンセントから電源をとらないでください。



通気孔をふさがないでください。通気孔をふさぐとスキャナ内部が高温になるため、火災や故障の原因となります。



寒い部屋から急に暖かい部屋に移動させると、スキャナが結露することがあります。

そのまま使用すると、読み取り不良の原因となりますので、暖かい部屋に1～2時間放置して、内部が乾いてから使用してください。



紙やA3キャリアシートを取り扱う際には、紙やA3キャリアシートの縁で手を切るなどがしないように注意してください。



破損したA3キャリアシートは使用しないでください。スキャナが破損または故障する可能性があります。



雨天や降雪時に屋外へ持ち出す場合は、濡らさないように注意してください。

万一スキャナが濡れた場合は、拭き取るか時間をおいて乾いてから使用してください。



質量が18kgを超えるスキャナを運ぶ場合は、必ず2人以上で運んでください。



フラットベッド搭載のスキャナを運ぶ場合は、故障を防ぐために、輸送ロックスイッチをロック状態にしてください。



LED 光源が使用されているスキャナの場合、通常使用時は、スキャナの LED 光源を直接見ることはできません。また、スキャナ外にもれる LED 光源の照射は、危険を伴うレベルではありません。お客様自身で分解したり、修理・改造したりしないでください。LED 光源を直接見ると、視力障害の原因となることがあります。



ピックバネ（金属部）があるスキャナの場合、清掃時は、スキャナ内部を確認しながら、ピックバネ（金属部）に手や布が引っかかるないように注意してください。ピックバネ（金属部）が変形して、けがの原因となることがあります。

使用上のご注意

本製品として提供されるマニュアル、スキャナ本体、およびその添付ソフトウェアは、お客様側の責任で使用してください。

本製品のご使用によって発生する損害やデータの損失については、当社では一切責任を負いかねます。また、本製品の障害の保証範囲は、どんな場合も本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。あらかじめご了承ください。

本製品で提供される添付ソフトウェア、および本製品用として当社から提供されるアップデート用ソフトウェアについては、本製品に組み込んで使用する以外の使用方法、および改変や分解について一切許可していません。

■複製について

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券およびパスポート、公共団体や民間団体の発行の免許証、許可書、公文書、私文書などをスキャナを利用して読み取り、プリンターで印刷するなど、不正に複製すると、その印刷物の使用の如何にかかわらず、法律に違反し罰せられます。
関連法律
刑法 第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法 第1条、第2条など
- 書籍、絵画、版画、地図、図面および写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内のそのほか、これらに準ずる限られた範囲内で使用する用途以外は、権利者の許可なしに複製することはできません。

■本製品の海外への持ち出しについて

本製品（ソフトウェアを含む）は、日本国内専用ですので、日本国内でご使用ください。
海外における使用に関しては、当社は一切その責任を負いません。

■水銀使用について

- ランプに水銀が使用されているスキャナの場合は、危険防止のために下記の事項を厳守してください。
- 口に入れないでください。
スキャナの水銀が体内に入ると危険です。
 - 気体や粉末、液体にしないでください。
スキャナを焼いたり、碎いたり、化学的処理をした液体を吸引、誤飲すると危険です。

■警告ラベルについて

警告ラベルが貼り付けられているスキャナの場合は、警告ラベルを絶対にはがしたりよごしたりしないでください。

免責事項

■ イメージデータの原稿再現性について

スキャナによって原稿を読み取って作られるイメージデータが、お客様の必要とする精度・品質を満たしていること(例えば寸法精度、情報量、忠実度、色調などにおける原稿の再現性)をご確認ください。また、読み取った原稿を破棄する際は、必ず、原稿を読み取って作られたイメージデータを点検したうえでお客様の責任で行ってください。

原稿を読み取って作られるイメージデータの一部が欠けたり、損失することがあります。その場合は、マニュアルに従って、以下の点に注意してください。

- 原稿の状態(シワ、折れ、穴あきなど)をご確認ください。
- スキャナ内部の清掃をこまめに行ってください。
- 消耗品は定期的にお取り替えください。

- 原稿の状態によっては、原稿の読み取り時にかすれ、ゆがみ、よごれ、欠けなどが発生して、イメージデータの一部または全部が欠落することがあります。
- スキャナ内部がよごれた状態で読み取りを行うと、原稿の読み取り時にかすれ、ゆがみ、よごれ、欠けなどが発生して、イメージデータの一部または全部が欠落することがあります。
- 読み取り設定(解像度、色数、読み取り面、自動傾き補正、自動白紙除去など)によっては、原稿が以下のように読み取られます。
 - 解像度不足でイメージデータの文字が不鮮明となる
 - カラー原稿のイメージデータがグレーまたは白黒となる
 - 両面原稿のイメージデータが片面となる
 - イメージデータの一部が欠けたり、原稿のサイズと異なるサイズのイメージデータとなる
 - 原稿の白紙ページが削除されない、または白紙ではないページまで削除される
 - 原稿が意図しない向きに読み取られる
 - バーコードやパッチコードが正しく認識されない
 - パンチ穴が正しく除去されない
- 原稿の状態(シワ、折れ、穴あきなど)または消耗品の状態によって、複数枚の原稿を同時に送り(マルチフィード)、イメージデータにページ抜けが発生することがあります。
- 原稿の紙質が指定内の紙質であっても原稿の状態(シワ、折れ、穴あきなど)やスキャナ内の紙送り機構・消耗品の状態によって原稿づまりが発生することがあります。この場合、イメージデータの一部または全部が欠落することがあります。また、原稿づまりによって原稿を損傷することがあります。
- 蛍光マーカーを引いた原稿の場合、蛍光マーカーの色や色の濃度によって、色を再現できない、または色調の再現性が異なることがあります。

■ USB ポートの制限について

スキャナの給電ケーブルまたはUSBケーブルを接続するUSBポートには、以下の制限があります。

- 電源供給のないUSBハブのUSBポートに接続した場合、正常に動作しません。
- PCカードのUSBポートに接続した場合、正常に動作しません。
- 給電ケーブルおよびUSBケーブルを、異なるコンピュータのUSBポートに接続、または異なるUSBハブのUSBポートに接続した場合、正常に動作しない場合があります。
- ご使用のコンピュータのUSBポートに複数のバスパワー機器が接続されている場合、正常に動作しない場合があります。
- ご使用のコンピュータのUSBポートの電源供給性能によっては、接続されているそのほかのバスパワー機器の動作を不安定にする場合があります。

各種規格

電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

本書、スタートアップガイド、およびオペレーターガイドに従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

高調波ガイドラインについて

JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

LED光源が使用されているスキャナをお使いのお客様へ

LED製品の安全基準について

クラス1 LED製品

本製品は、クラス1 LED製品です。

レーザー製品の国際規格である（IEC 60825-1）、CENELEC規格（EN 60825-1）および、JIS規格（JIS C6802）に準拠しています。



グリーン製品について

本製品は、当社の厳しい環境評価基準（リサイクル、省エネルギー化、環境にやさしい素材の採用など）をクリアした地球にやさしい「グリーン製品」として提供しています。

詳細は富士通ホームページ「富士通の環境活動」をご参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/>

国際エネルギー ستارプログラムについて

当社は、国際エネルギー ستارプログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギー ستارプログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



メンテナンス

スキャナの修理はお客様自身で行わないでください。

スキャナを分解した場合は保証の対象外となり、分解によって発生するどのような損害に対しても当社では一切責任を負いかねます。修理が必要な場合は、スキャナを購入された販社／販売店または PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、「お問い合わせ先」を参照してください。

リサイクル

■ 使用済製品の廃棄とリサイクルについてのお願い

- 個人でご購入のお客様が本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、地方自治体の条例等に従って適切に処理してください。
- 法人、企業のお客様が本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、産業廃棄物扱いで適切に処理してください。

お問い合わせ先

故障・修理、および各種お問い合わせ	
受付窓口	株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター
E-mail	scanners@pfu.fujitsu.com
電話	050-3786-0811 ・上記の電話番号は、050 IP 電話サービスを利用してあります。050 IP 電話について は弊社のサポートホームページをご覧ください。 上記の電話番号がご利用いただけない場合は、NTT 東日本または NTT 西日本 の一般加入電話からおかけいただくか、045-523-1995 にお問い合わせく ださい。 ・電話番号をお間違えにならないようお願いいたします。 ・トーン信号が出ない電話機でおかけの場合は、そのまましばらくお待ちく ださい。オペレーターが応答します。 お問い合わせの内容・発信者番号は、対応状況の確認と対応品質向 上のため、録音・記録をさせていただいております。
受付時間	9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・年末年始・当社休業日を除く)
ホームページ	http://imagescanner.fujitsu.com/jp/support/

お願い

- 本書を無断で他に転載しないようお願いいたします。
- 本書の内容は、予告なく変更することがあります。